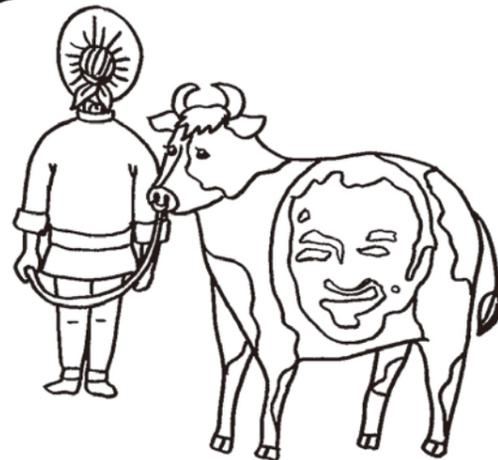


いがおえエ

～七夕～

ニックネーム:

本誌へのメッセージ:



きりとり

CHECK 看護師・介護福祉士・看護補助員を募集しています!! お気軽にお問い合わせください ☎ 059-382-1401 WEBはこちら 鈴鹿厚生病院

ほっとニュース

2021年度 病院祭開催中止のお知らせ

毎年10月に開催しております「鈴鹿厚生病院 病院祭」について、新型コロナウイルスの感染が拡大している現状で、収束の見通しが立っていないことなどから、来場者及び関係者の健康や安全面などを実行委員で検討し、昨年に引き続き、今年度の開催も中止することを決定しましたのでお知らせいたします。

開催を楽しみにされていた皆様にはお詫びを申し上げますとともに、ご理解をいただきますようお願いいたします。

次年度以降、引き続き「病院祭」を何らかの形で開催したいと考えておりますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

鈴鹿厚生病院 病院祭実行委員会

「白子高校からのメッセージ」



心温まるメッセージ ありがとうございます。

●外来診療担当医表

		月	火	水	木	金
午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	再診	高山	中澤	林	西浦	鈴木
午後	再診	中瀬	野村	金原	中瀬	大井
				宇佐見	山村	前田
午後	再診	河合	西浦	宇佐見	高山	大井
		濱口	野村		山村	前田
			金原			

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

2020年4月より敷地内禁煙となっております

理念 ささえあい、ともに生きる

基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
 - 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
 - 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルスに積極的に取り組みます。
 - 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みます。

編集後記

今号は「当院の感染対策」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名の通り、皆さんと一緒に創っていきたく考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401 (代表) FAX・059-382-1402
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp

三重厚生連 鈴鹿厚生病院

第66号

2021.7月

発行/三重県厚生連鈴鹿厚生病院
編集/TCK名古屋
所在地/三重県鈴鹿市岸岡町589-2
TEL/059-382-1401
ホームページ/http://www.miekosei.or.jp/skh/

ともに生きる... Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

当院の感染対策



新型コロナウイルスが中国の武漢で発生してから早くも1年と半年余りになろうとしています。皆さんは新しい生活様式に慣れましたか。新型コロナウイルスは変異を繰り返し終息の兆しも見えません。しかし私達も負けるわけには行きません。

当院は昨年9月にクラスター県内6事例目を経験しました。あれから既に10ヶ月が過ぎようとしています。未だに

当初の事を鮮明に思い出します。また、決して忘れてはいけないと思っています。二度と繰り返さない為に、職員一同感染対策の強化に取り組んでいます。正

面玄関での体温測定、待合シートのソーシャルディスタンス、至る所にシールドを設置し飛沫への対策を

行っています。地域の感染状況に応じた面会・外出・外泊の制限、空気の流

れを作るための開窓、環境清掃にも取り組んでいます。この4月から

は、感染管理認定看護師が職員に加わり、感染対策に対する

様々な研修会を開催し知識の向上に繋げています。職員の新型コロナウイルス

スへの危機感の維持や、家庭における感染対策の実践も行っています。職員全員が感染対策に一丸と

なって取り組む事が大切であると考えています。一人でも違う方向を向いて

いるような組織では感染対策は破綻をきたします。地

域の皆さんが安心して受診して頂けるよう、安全に治療を受けて頂

く事ができるような環境作りを目指しています。



心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は「こころ」に関するテーマに沿って毎月連載していくコーナーです。今号は新任医師をご紹介します。

テーマ

ご挨拶

初めまして。令和3年4月1日からこちらに勤務させていただいております、前田和輝と申します。現在医師4年目、精神科2年目で、昨年度は長野県の総合病院の精神科で勤務しておりました。出身は鈴鹿市で大学も三重大学であり、長年この近辺で生活してきました。長野県から戻ってきて、三重のあたたかい気候と人柄に癒やされております。中高大とバレーボールに打ち込んでおり、そのおかげか190cmという高身長にまで成長しました。身長だけ見ると威圧感があるかもしれませんが、性格は温厚（自称）なので気軽に声をかけていただければと思います。鈴鹿厚生病院は学生の頃にも勉強させていただいたことがあります。その時に先生方や看護師さんはじめ



前田 和輝

とするスタッフの方々にあたたかくご指導いただきました。皆さんの人柄に惹かれ、当院は将来働きたい憧れの病院でした。そのような病院で勤務できる喜びを持って日々精進し、地域の皆さまに恩返しできるように尽力して参ります。現在も新型コロナウイルスが猛威を振るっています。コロナに限らず、皆さまお身体に気を付けてお過ごしください。今後とも何卒よろしくお願いたします。

♡ 茄子とズッキーニのチーズ焼き ♡

夏野菜の美味しい季節です。焼いた茄子やズッキーニの甘味、トマトとチーズの旨味を活かした塩分少なめのメニューを紹介します。



材料(3人分)

茄子	中1本
ズッキーニ	中1本
トマト	中1個
ピザ用チーズ	60g

DATA (1人前)

■エネルギー/130kcal	オリーブオイル	適量
■塩分/0.5g	ブラックペッパー	適量
	鰹節	適量

作り方

- 1 茄子とズッキーニは1cm程の輪切りにする。
- 2 フライパンにオリーブオイル適量をひき、両面に焼き色がつく程度に焼く。
- 3 トマトは縦に十字に切り、さらに横にして1cm程にスライスする。
- 4 耐熱皿に茄子、ズッキーニ、トマトを並べ、ブラックペッパーをふり、チーズをのせる。
- 5 ④を1000Wのオーブンで5分程焼く。
- 6 お好みで、鰹節をかける。



地域の関係機関のご紹介

地域包括支援センター

鈴鹿第1地域包括支援センター(なんてん)

「地域包括支援センター」は鈴鹿亀山地区広域連合が委託している機関で、高齢者のみなさんが地域で安心して暮らしていただけるように、様々なご相談を受け付けています。高齢になり福祉や介護に関する相談が生じた時に、最初に相談を受け付ける窓口の機能を持っていて、その方に必要な支援機関につなげる支援を行います。

相談ごとの例

- ・近所に住む一人暮らしの高齢者が最近閉じこもりがみで心配。
- ・今の健康を維持したい。介護保険を申請したい。
- ・ついつい家族に手をあげてしまう。虐待してしまう。

鈴鹿第1地域包括支援センター(なんてん)は、鈴鹿市の西側にあり、加佐登・石薬師・久間田・深伊沢・鈴峰・庄内・椿の地域づくり協議会圏域を担当しています。この地域は山や農耕地が広がっています。高齢化率が市平均より高く、公共交通がバス以外にないため車の運転ができなくなると買い物や通院の手段に困る方が多いことが特徴です。自宅に閉じこもることがないように、福祉サービス利用のお手伝いをしています。また、地域包括支援センターの職員は各地区の民生委員会に月1参加をして、情報交換をしています。昨年、鈴鹿厚生病院の地域支援室の方にも来ていただき、各地区の民生委員の皆さまに精神科医療についての紹介をしていただきました。治療を受けながら自宅で生活をされている方が増えている今、地域の皆さまの理解が必要です。地域住民の皆さまのつながりをお手伝いできればと願っています。



敷地内禁煙しております

患者さまをはじめ、皆様の健康を守ること、健康増進を図ることを担うという病院の社会的使命から、2020年4月より敷地内での喫煙を禁止しております。病院周辺においてもマナーをお守りいただき、病院の近隣にお住いの方々のご迷惑となるような喫煙行為はご遠慮いただくようお願いいたします。

病院敷地内全面禁煙に皆様のご理解とご協力をお願い致します。



受動喫煙防止

ご協力をお願いします。



スマイリーバトンリレー

西1階病棟

西

1病棟は45床で、認知症治療病棟です。著しい周辺症状により、家庭や施設での対応・療養が困難になった方に対し、短期集中的治療・ケアを行っています。主な活動は、日常生活機能訓練、作業療法、レクリエーショングループ活動など個人に応じた多様なケアの提供を行っています。今年は新たに季節の移り変わりを感じたり活動促進のため、中庭にて園芸療法に取り組んでいます。患者さまが安心できるよう「寄り添う看護」を実践しています。



作業療法 活動紹介

「クルマキアート」

コメント

作って楽しかった。可愛いものが作れて、嬉しい。

